

つつじ寺にぎわう

基山、5万本咲き始める



つつじが咲き始めた園内

「恋人の聖地」「つつじ寺」として知られる基山町園部の大興善寺のつつじの花がほころび始め、多くの人の目を楽しませている。寺は佐賀、福岡の両県にまたがる契山（403㍎）

の麓にあり、境内には5万本のつつじが植えられている。契山には、植林の神と地元の姫が契りを結んだという伝説があり、寺は縁結びの御利益でも知られ、2012年に民間団体から

「恋人の聖地」の認定も受けた。「絶対に割れない」という金属のハート像が立ち、「つつじ園」を「契園」に改めたこともあって、さらにカップルが訪れるようになっていいる。

神原玄晃・副住職（48）は

「先代が極楽浄土を目指して植えたつつじを見て心を和ませてほしい」と話す。

契園では5月7日まで、